



ワークショップ 2017「私の京都市美術館」Vol.1

「床にたずねる 84年の歴史」の開催について

ポイント

- 美術館としては**世界的にも珍しい広大な展示空間**の現在の姿を見学できる**ラストチャンス!**
- みんなで力を合わせて**、84年の歴史と時間の厚みを再現する**「体験型イベント」を開催!**
- 「大陳列室が、かつてはバスケットコートに!?!」**
名物学芸員がとっておきのエピソードを紹介!

現在、京都市美術館では、再整備事業を進めており、本館大陳列室（大展示室）の先行工事を間近に控えて、これまで同室で行われた展覧会等をたどりながら、その歴史を振り返るワークショップを行います。これは、全6回のワークショップシリーズ「私の京都市美術館」の第1回目として開催するもの。再整備中も、年間を通じて、様々な角度から美術館の魅力を紹介します。



世界的にも珍しい天井高約16mの広大な展示空間



京都国際現代芸術祭(2015年)での展示の様子

- 日時**
平成29年6月24日(土) 午後1時～午後4時
- 場所**
京都市美術館 大陳列室

3 内容

「大陳列室」で行われた展覧会の作品等の位置をたどりながら、歴史と時間の厚みを体感します。(戦後の進駐軍の接收時にはバスケットコートとして使用されていたこと、1964年のミロのヴィーナスの特別公開時の作品の位置、2015年の京都国際現代芸術祭での蔡國強展示、等。)

4 参加費 無料

5 参加対象

小学生以上

※小学生低学年(1～2年)は保護者同伴

「ミロのヴィーナス」などが展示された場所を、カラーテープでなぞります。最後は、普段は開放していない2階の窓から、大陳列室の眺めを楽しみましょう！



学芸員 中谷至宏

6 参加者募集

(1) 定員 50名

(2) 受付 参加を希望される方は、締切日までに京都市美術館ワークショップ係まで、はがき、FAX、Eメールのいずれか(①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号を明記)にてお申し込みください。

先着順で受付、定員になり次第、締め切ります。

(3) 申込期日 平成29年6月16日(金)まで

7 申込先

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町124番地

京都市美術館ワークショップ係

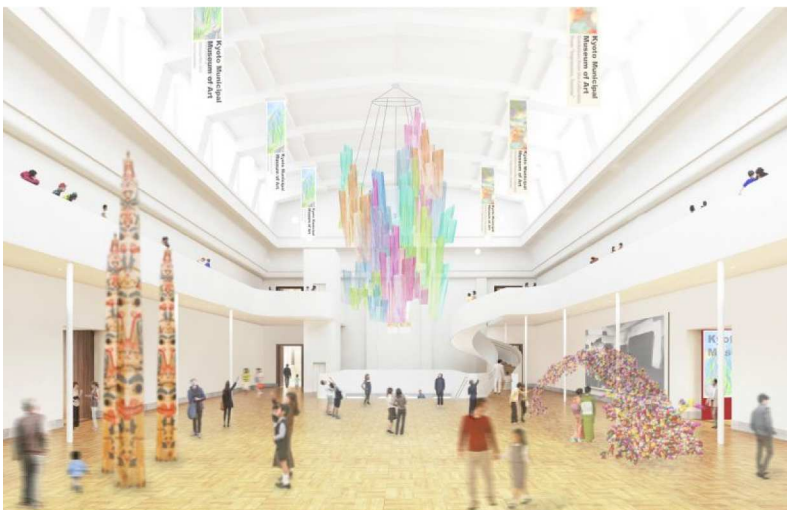
TEL 075-771-4107

FAX 075-761-0444

メール bijutsukan@city.kyoto.lg.jp

【参考】市美術館の再整備について

京都市では、創設以来80年以上の長きにわたり、我が国の文化芸術を牽引してきた京都市美術館を、将来にわたり、市民に愛され世界に誇れる美術館としていくため、再整備に向けた取組を推進中。平成31年度内のリニューアルオープンを目指します。



再整備後の大陳列室 (イメージ)

大階段で地階エントランスと繋がった大展示室は、ロビーやイベントスペース、大型作品の展示空間として多目的に使えるよう改修します。